

# 練馬地域しげん発掘隊

“自ら選ぶ”を支えるまちづくり ～“地域しげん”って何だろう？～

NERIMA 2020

介護医療福祉事例  
発表会

## 開催報告

NERIMA  
2020

自己決定・自己選択できるまちづくりにつながり、「住み慣れた練馬で最期まで」の一助となることを目的として開催いたしました。今回は、デイサービスをご利用中のお客様や医療介護従事者の皆様を対象に、練馬の地域資源である、在宅療養支援診療所、調剤薬局、デイサービスの取り組み事例を共有しました。これからも地域包括ケアの推進、地域共生社会の実現に向けて、地域連携を進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

### 日程

2020年11月19日（木）14：00-15：15

### 開催場所 参加人数

[メイン] ツクイ練馬光が丘デイサービス：38名  
[サテライト] 練馬区立文化交流ひろば：18名  
[オンライン] 13名

### 共催

医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック平和台  
ココカラファイン薬局 練馬光が丘店  
株式会社ツクイ 練馬光が丘デイサービス  
第3育秀苑地域包括支援センター  
高松地域包括支援センター



メイン:ツクイ練馬光が丘デイサービス



サテライト:練馬区文化交流ひろば 質問コーナー時

### 発表内容

#### ■院長 林伸宇：「訪問診療の役割」について

①在宅医療の役割、使い方を知り、自分らしい人生を過ごすために役立てる  
②介護予防と機能訓練におけるかかりつけ医の役割  
③様々な医療資源を活用するときの心構えの3点について、在宅でのお看取り事例を交えながらお話ししました。もしものとき、困っているときに「困っている」と適切な相談相手に言えるようになることが大切、とお話をしました。



#### ■薬局長 白濱広光：「調剤薬局」について

2020年8月に光が丘駅近くにオープンした新しい調剤薬局の紹介、「薬との付き合い方」「上手な薬局の活用方法」に関するセミナーやスポーツジムと連携したイベントの報告、薬局で行える血液検査の紹介などをお話ししました。



#### ■管理者 白井祥吾：「心身を整え準備するデイ」

お客様のできることできないことを見極め、「在宅生活継続を支える」というデイサービスの使命についてお話ししました。また、車いすで通所を開始され、お孫様の結婚式参列を目標にリハビリを継続し、それを達成された方の事例を紹介し、最後にご本人に実際に歩行していただきました。



### 総括

#### ■高松地域包括支援センター：

##### センター長 浅野徹

地域包括支援センターが対象者に何ができるのかを常に考え自立支援していきたいと感じました。早期からご本人のご意向やその人らしさを適切に把握し支援関係者に繋いでいきたい、と考えていることなどをお話ししました。



#### ■春日町ゆめの園居宅介護支援センター：

##### 管理者 尾崎秀樹

コロナ禍でありながらサテライト会場に地域のケアマネジャーが集合できたことで、練馬のケアマネジャーでよかったと実感できたとともに、地域のつながりの大切さを再確認できた会になりました。



### アンケート結果

・母のことで私も相談したくなりました。いろいろ役に立つ内容で感心しました。（お客様）

・サテライト会場にも多くのケアマネジャーが参加され、新しい試みに驚きました。（ケアマネジャー）